

ぱ ぴ る す 第2号

ゴールデンウィークは羽をのぼしてゆっくり楽しく過ごせましたか？

またのしょうがっこう 俣野小学校には今年もつばめが巣をつくってくれました。ひなが元気に飛び立つ

までみんなで大切に静かに見守りましょう。5月10日～16日は愛鳥週間です。

愛鳥週間とは「野鳥（自然の中で生活している鳥）を大切にし、守ろう！」という

考えを広めるために作られた、5月10日から5月16日までの一週間のことです。

鳥類保護連絡協議会が作った週間で、“バードウィーク”とも呼ばれています。

つばめのことやそのほかの鳥についてもっと知りたい人は図書館に鳥に関する本
を展示してありますのでぜひみてください。このぱぴるすの裏面でも鳥がでてくる

本を紹介します。



5月の図書館カレンダー

〇の日に2階にいます。

月	火	水	木	金	土	日
1	2	3	4	5	<small>としょうかんない てんじ</small> 図書館内の展示は <small>としょういん</small> 図書委員さんによる 『おもしろいたべもの の本』特集です。 よ 読んでみたい本がたくさんあります。	
8	⑨	⑩ 委員会	11	12		
15	16	⑬	18	19		
22	⑳	㉑	25	26		
29	⑳	㉑				

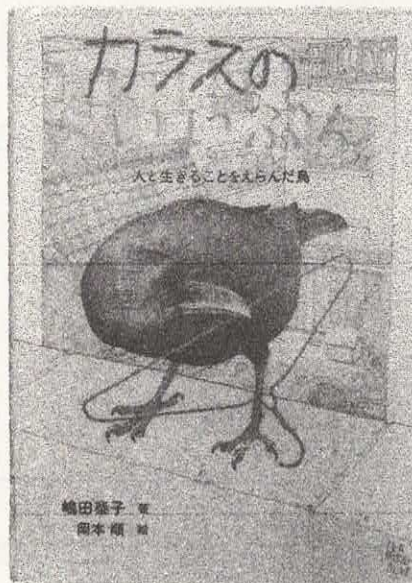
とり で ほん しょうかい
鳥の出てる本の紹介です



『ツバメ観察記』(たくさんのふしぎ傑作集) 福音館書店

孝森まさひで 文・写真

たくさんの^{しゃしん}写真と^{かんたん}簡単な^{ぶんしょう}文章でツバメの^{せいかつ}生活が^{せつめい}説明されています。なんでこんな^{しょうこうぐち}昇降口の^{こども}こどもが^たたくさん^{とお}通るさわがしい^{ばしょ}場所に^す巣を作ったの？^{つく}侯野^{またのしょう}小を^よでてから^いどこに行くの？そんな^{ぎもん}疑問が^{かいけつ}解決できます。^よ読めば^{はかせ}ツバメ博士になれます。



『カラスのいいぶん 人と生きることをえらんだ鳥』

童心社 嶋田泰子 著 岡本順 絵

^み見かけると^{うれ}うれしくなるツバメと^{ちが}ちがって、^{ちよ}ちょっと^{きら}嫌わ^{もの}れ者のカラス。^{ごみ}ゴミを^ああさったり、^{じてんしゃ}自転車の^{かご}カゴの^{なか}中の^{にもつ}荷物^とを取って^いいって^{しま}しまったり。でもカラスにはカラスの^{いきかた}生き方があるのです。^よ読めば^{はかせ}カラス博士になれます。



『ニルスのふしぎな旅(1)』 偕成社

作：ラーゲルレーヴ 訳：香川鉄蔵、香川節

^{とり}鳥の^{せなか}背中に^の乗って^{そら}空を^{じゆう}自由に^と飛ぶの^{って}って^{あこ}あこがれませ^んんか？^{ちよ}ちょっと^{なま}怠け者で^{もの}乱暴で^{らんぼう}いた^ずずら^す好きのニルス^{しょうねん}少年が^{こびと}こびとに^さされて^{しま}しまいます。そしてガチョウにの^っって^{スウェーデン}スウェーデン^{おうだん}横断^{たび}の旅^{はなし}をするお話です。